

平成 22 年 3 月 26 日
企業会計基準委員会

国内における会計基準の改訂

1. 基準開発の状況

企業会計基準委員会では、2007 年 8 月に IASB と公表した東京合意に基づき、国際財務報告基準（IFRS）とのコンバージェンスを進めている。

IASB は、2010 年 6 月の FASB との MOU プロジェクトの期限を控え、多数のプロジェクトにおいて、今後、半年内に公開草案が公表され、動きを加速している。

このような IASB の動きや国内における開発状況を反映した、プロジェクト計画表（最終更新 2009 年 9 月）の更新を検討している。

<主なプロジェクトの開発状況>

【IASB との既存の差異に関連するプロジェクト】

(ED=公開草案)

プロジェクト名	主な内容、論点	検討時期
包括利益の表示	その他の包括利益 (OCI) / 包括利益の表示	10 年 2Q 基準化
企業結合	のれんの償却/少数株主持分の取扱いの見直し	10 年 2Q~3QED、4Q 基準化
無形資産	開発費の資産計上	同上

【IASB/FASB の MoU プロジェクト】

プロジェクト名	主な内容、論点	検討時期
金融商品	金融資産につき IFRS9 とのコンバージェンス	10 年 2Q 検討状況の整理、11 年 ED
退職給付ステップ 1	未認識項目のオンバランス化	今月 ED、10 年 4Q 基準化
同 ステップ 2	IASB の提案する改正基準とのコンバージェンス	11 年論点整理、ED
連結範囲	SPE の取扱い、IASB の提案する改正基準とのコンバージェンス	SPE に関する短期的な対応の可否を含め検討中
収益認識	IASB の提案する改正基準とのコンバージェンス	10 年 4Q 論点整理
財務諸表表示	同上	同上
リース	同上	10 年 3Q~4Q 論点整理

平成 22 年 3 月 26 日
企業会計基準委員会

【MoU 以外の IASB プロジェクト】

プロジェクト名	主な内容、論点	検討時期
引当金	改正 IAS37 ベースの基準とのコンバー ジェンス	IASB の最終基準化の時期 を踏まえ今後検討。

(注) 上記の主なプロジェクトの開発状況の検討時期については、現在、検討
中のものである。

**2. 上場会社における個別財務諸表の取扱い(連結先行の考え方)
に関する検討について**

企業会計基準委員会では、上場会社における個別財務諸表の取扱い(連結先
行の考え方)について、関係者ととも検討を開始する予定である。

以 上